様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道210号 浮羽バイパス
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠	
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	費用便益比 (B/C) = 1. 6 (経済的純現在価値 (B-C) = 2 4 0億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 5. 9%)	

●事業の効果や必要性を評価するための指標

ī	改策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(並行区間)について(国道210号) ・並行区間等の渋滞損失時間:60.1万人・時間/年(国道210号) ・並行区間等の渋滞損失削減率:約7割削減(国道210号)	
	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される			
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する		
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支 援	□ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	「植木」や「花卉」の産地であるうきは市、久留米市旧田主丸町から都市圏(福岡北部、久留米方面)への流通の利便 性向上が見込まれる ※JAにじ園芸流通センター、田主丸植木農協地方卸売市場等	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		

	□ 中心市街地内で行う事業である	
	□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
	□ 地域高規格道路の位置づけあり	
	□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
	□ 現道等における交通不能区間を解消する	
	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	うきは市から久留米市中心市街地へのアクセス向上が見込まれる(約70分→約60分) ※日常生活圏(福岡県 H14.8快適生活圏整備構想): 筑後北部ゾーン(久留米市、大川市、小郡市、浮羽郡、三井郡、 三潴郡)
	□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業 である	
個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	年間観光客数が260万人を超える沿線地域(うきは市、久留米市旧田主丸町)、福岡北部や久留米方面からの沿線地域へのアクセス向上が見込まれる ※主要施設の年間観光客数(H17):51万人(道の駅うきは)、88万人(耳納の里)
	□ 特別立法に基づく事業である	
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
し 歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該 当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
	交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	■ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	平成17年度から一般国道210号(現道)における吉井地区(重要伝統的建造物群保存地区)で、電柱類の地中化に向けた電線共同溝事業に着手している。
安全で安心でき るくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	うきは市、日田市から、三次医療施設(久留米大学病院高度教命教急センター、聖マリア病院教命教急センター)へのアクセス向上が見込まれる(所要時間の短縮効果:約10分)
		1

3. 安全	安全な生活環境 の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又 は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交□ 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 □ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からの002排出量	CO2排出削減量:5,727 t -C02/年
	生活環境の改 善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NO×・PM法対策地域指定の別:対象地域外 (推計結果) 評価対象区間(現道/並行区間):現道並行区間 排出削減量:43.2t/年、排出削減率:67%削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域外 (推計結果) 評価対象区間(現道/並行区間):現道並行区間 排出削減量:4.1t/年、排出削減率:67%削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道210号	浮羽バイパス	L=14.0 km	二次改築	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8, 400~28, 200	4、2	九州地方整備局

① 費 用

<u> </u>			
	改築費	維持修繕費	合 計
基 準 年		平成19年度	
単純合計	259億円	149億円	408億円
うち残事業分	64億円	144億円	208億円
基準年における 現在価値 (C)	330億円	97億円	427億円
うち残事業分	44億円	56億円	101億円

② 便 益

			交通事故 減少便益	合 計	
基 準 年	平成19年度				
供 用 年	平成16年度				
単年便益 (初年便益)	8. 0億円	1.3億円	0.85億円	10億円	
基準年における 現在価値(B)	547億円	71億円	49億円	667億円	
うち残事業分	333億円	44億円	33億円	409億円	

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1. 6
費用便益比(残事業)	4. 1

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	8, 400~28, 200	±10%	3.7 ~ 4.5
事業費	64億円	±10%	3.9 ~ 4.3
事業期間	16年	±20%	3.9 ~ 4.5

交通状況の変化

事業名: 浮羽バイパス (事業全体)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [浮羽バイパス] : 14.0km		交通量	[台/日]	0	20, 100
		走行時間	[分]	0	16
		走行時間費用	[億円/年]	0	81
	現道(国	交通量	[台/日]	13, 000	4, 900
	近210号) :12.9km	走行時間	[分]	23	19
	. 12. JKIII	走行時間費用	[億円/年]	77	25
	(主)久	交通量	[台/日]	5, 800	2, 100
	留米浮羽 線 : 14.0km	走行時間	[分]	25	24
		走行時間費用	[億円/年]	35	12
	(主) 浮 羽草野久 留米線 : 12.4km	交通量	[台/日]	6, 300	2, 400
②主な周 辺道路		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	37	12
	(十) 自	交通量	[台/日]	6, 500	3, 800
	(主) 鳥 栖朝倉線 : 10.6km	走行時間	[分]	19	17
	. TO. UKIII	走行時間費用	[億円/年]	30	17
	(県)長	交通量	[台/日]	7, 600	2, 600
	、 ボラ 表 ・ 3. 7km	走行時間	[分]	6	6
	: 3. /KM	走行時間費用	[億円/年]	12	4
③その他道路合計 : 390.6km		走行時間費用	[億円/年]	914	909

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 458.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1, 105	1, 059	46

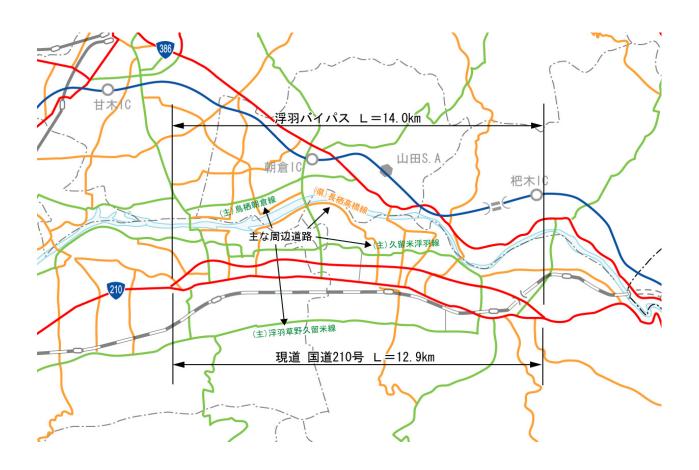
※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

%3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。



交通状況の変化

事業名:浮羽バイパス (残事業)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)		
① 호 ℂ ᆕ几 .	改築道路	交通量	[台/日]	3, 500	20, 100		
[浮羽バ	以業追路 イパス] . 0km	走行時間	[分]	15	16		
. 14	. UKIII	走行時間費用	[億円/年]	18	81		
	現道(国	交通量	[台/日]	11, 700	4, 900		
	近210号) :12.9km	走行時間	[分]	21	19		
	. IZ. JKIII	走行時間費用	[億円/年]	63	25		
	(主)久 留米浮羽 線 : 14.0km	交通量	[台/日]	4, 800	2, 100		
		走行時間	[分]	24	24		
		走行時間費用	[億円/年]	28	12		
	(主)浮	交通量	[台/日]	5, 700	2, 400		
②主な周 辺道路	羽草野久 留米線	走行時間	[分]	21	20		
	: 12. 4km	走行時間費用	[億円/年]	30	12		
	(主)鳥	交通量	[台/日]	6, 300	3, 800		
	・エク 馬 栖朝倉線 :10.6km	走行時間	[分]	17	17		
	. TO. UKIII	走行時間費用	[億円/年]	27	17		
	(県)長	交通量	[台/日]	7, 900	2, 600		
	・	走行時間	[分]	6	6		
		走行時間費用	[億円/年]	11	4		
	道路合計 0.6km	走行時間費用	[億円/年]	912	909		

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計: 458.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1, 089	1, 059	30

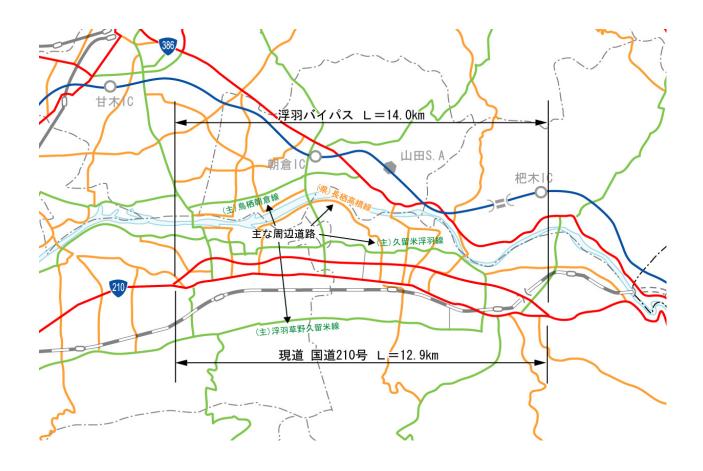
※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

%3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。



費用便益分析の条件

事業名: 浮羽バイパス

(2

			項目	チェッ	ク欄			
	h h	費用便益分析			1			
	算出マニュアル		月 国土交通省 道路局 都市·地域整備局》					
		その他						
		分析対象期間		40年				
5	分析の基本的事項	社会的割引率	卒	49				
		基準年次		平成1	19年			
	交通流の	1時点のみ推						
	推計時点	複数時点での	D推計	■ (H11,H42)				
	推計の状況	整備の有無る	それぞれで交通流を推計		1			
	1年日 りれん	整備の有無の	のいずれかのみ推計	□有	□無			
		道路交通セン	ッサスをベースとした自動車OD表		ı			
	₩=1.1- ED1.3-4	(三段階推定	(H11セ	ンサス)				
	推計に用いた	パーソントリッ	ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1			
	OD表	(四段階推定	_					
		その他(]				
交	開発交通量の	無						
通		有]			
流		1,	考慮した開発交通量(トリップ数)	()台ト	<u>-</u> ・リップ・/日			
推	考慮	有の場合のみ	考慮した理由を記載	, , , , ,	****			
計								
		Q-V式を用	いた配分]			
		転換率式を用						
		QーV式と転		1				
	 配分交通量の	均衡配分(リ)	ンクパフォーマンス関数を用いた配分)]			
	はアダ通量の 推計手法	簡易手法]			
	JEHI J Z	W = 7 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	小規模事業である]			
		簡易手法の 場合	山間部海岸部で併行道路が少ない]			
		201	その他()		,			
		その他()]			
		各回の配分約						
		して設定		-	1			
	速度設定の 考え方	採用理由を記載	泛交通量が、交通容量(Qmax〜Qmin)以上の路線、交通路線、等が混在した配分結果となっているため、費用値度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	函容量(Qmin∼ 更益算出におい	√Qmax)の \ては、速			
	カルハ	最終配分の過]			
		採用理由を記載						
		その他()]			

(0,	/		
		項目	チェック欄
		考慮しない	
			<u>_</u>
		考慮する	<u>-</u>
	休日交通の	面的に考慮	
	トロ文通の 影響	カート 対象路線のみ考慮	
	彩音	考慮する ニー・ハー・ロッ	() %
		場合のみ 採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え	
	交通流推計の	平成15年8月12日付け事務連絡に基づく設定	
	時点以外の	その他	_
	便益の算定		
压		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
便		費用便益分析マニュアルの値を使用	
益	車種別時間	独自に設定した値を使用	
の	価値原単位	算出根拠を添付すること	
算			
定		費用便益分析マニュアルの値を使用	
疋	±14 ml + /=		_
	車種別走行	独自に設定した値を使用	
	経費原単位	算出根拠を添付すること	
	交通事故減少	中央分離帯の有無を考慮	
	更益事故 <i>减少</i> 便益算定		<u> </u>
	以业并 无	中央分離帯の有無を考慮しない	<u> </u>
	時間短縮∙費用減	考慮しない	
		考慮する	
	少•事故減少以外	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)	
	の便益		
	その他		
		詳細事業計画による値を採用	
	+ * #		
	事業費	標準投資パターンを採用	
費		その他(事業計画を基本とするが、残事業分は投資期間により按分)	
用		費用便益分析マニュアルの値を使用	
の	維持管理費	事務所等の実績値より設定	
	作的日本县		
算		その他()	Ц
定	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	
	その他		
_	- N		
4.	その他		
!			
			
ļ			
<u> </u>			
			

費用の現在価値算定表【全事業】

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 採用単価の根拠 一般国道(直轄)

		採用単価の根拠 一般国道(直轄)								
箇所名:一般国道21	0号 浮羽バ	単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)						
		刺言志	古光串	0.27	14.0	3.77 建/产用)				
年次	年度	割戻率	事業費 単純価値	現在価値	推持修繕 単純価値	<u> </u>				
-28年目	平度 S 51	3.3731	<u> </u>	2.4	中祁仙但	况 在 Ш 恒				
-27年目	S 52	3.2434	0.80	2.4						
-26年目	S 53	3.1187	1.4	4.3						
-25年目	S 54	2.9987	1.2	3.7						
-24年目	S 55	2.8834	1.8	5.1						
-23年目	S 56	2.7725	1.9	5.3						
-22年目	S 57	2.6658	0.69	1.8						
-21年目	S 58	2.5633	1.5	3.9						
-20年目	S 59	2.4647	1.3	3.1	0.25	0.62				
-19年目 -18年目	S 60 S 61	2.3699 2.2788	2.4 5.3	5.8 12	0.25	0.59				
-18年日 -17年目	S 61 S 62	2.2788	6.7	15	0.25 0.25	0.57 0.55				
-16年目	S 63	2.1068	1.8	3.7	0.40	0.84				
-15年目	H 1	2.0258	2.8	5.7	0.40	0.79				
-14年目	H 2	1.9479	4.1	7.9	0.39	0.76				
-13年目	H 3	1.8730	1.7	3.3	0.54	1.0				
-12年目	H 4	1.8009	2.6	4.7	0.54	0.97				
-11年目	H 5	1.7317	8.1	14	0.54	0.94				
-10年目	H 6	1.6651	5.0	8.4	0.54	0.90				
-9年目	H 7	1.6010	11	17	0.87	1.4				
-8年目	H 8	1.5395	5.0	7.7	0.99	1.5				
-7年目 -6年日	H 9 H 10	1.4802	4.1	6.0	0.99	1.5				
	H 10 H 11	1.4233 1.3686	15 19	21 26	1.2 1.2	1.7 1.6				
-4年目	H 12	1.3159	22	29	1.2	1.6				
-3年目	H 13	1.2653	11	14	1.6	2.0				
-2年目	H 14	1.2167	11	13	1.6	2.0				
-1年目	H 15	1.1699	14	17	1.6	1.9				
供用開始年次	H 16	1.1249	2.7	3.0	2.3	2.5				
1年目	H 17	1.0816	5.5	5.9	2.4	2.6				
2年目	H 18	1.0400	14	14	2.4	2.5				
3年目	H 19	1.0000	8.5	8.5	2.4	2.4				
4年目	H 20	0.9615	6.5	6.2	2.7	2.6				
5年目 6年目	H 21 H 22	0.9246 0.8890	6.5 6.5	6.0 5.8	2.7 2.7	2.5 2.4				
7年目	H 23	0.8548	3.0	2.6	2.7	2.3				
8年目	H 24	0.8219	3.0	2.5	2.7	2.2				
9年目	H 25	0.7903	3.0	2.4	2.7	2.1				
10年目	H 26	0.7599			3.6	2.7				
11年目	H 27	0.7307			3.6	2.6				
12年目	H 28	0.7026			3.6	2.5				
13年目	H 29	0.6756			3.6	2.4				
14年目	H 30	0.6496	7.0	4.5	3.6	2.3				
15年目	H 31	0.6246	7.2	4.5	3.6					
16年目 17年目	H 32 H 33	0.6006 0.5775	7.2 7.2	4.3 4.2	3.6 3.6	2.2 2.1				
18年目	H 33	0.5775	7.2	4.2	3.6	2.1				
19年目	H 35	0.5339	7.2	3.8	3.6	1.9				
20年目	H 36	0.5134	7.2	0.0	3.6	1.9				
21年目	H 37	0.4936			3.6	1.8				
22年目	H 38	0.4746			3.6	1.7				
23年目	H 39	0.4564			3.6	1.6				
24年目	H 40	0.4388			3.6	1.6				
25年目	H 41	0.4220			3.6	1.5				
26年目	H 42	0.4057			3.6	1.5				
27年目	H 43	0.3901			3.6	1.4				
28年目 29年目	H 44 H 45	0.3751			3.6	1.4 1.3				
30年目	H 45	0.3607 0.3468			3.6 3.6	1.3				
31年目	H 47	0.3335			3.6	1.3				
32年目	H 48	0.3207			3.6	1.2				
33年目	H 49	0.3083			3.6	1.1				
34年目	H 50	0.2965			3.6	1.1				
35年目	H 51	0.2851			3.6	1.0				
36年目	H 52	0.2741			3.6	0.99				
37年目	H 53	0.2636			3.6	0.95				
38年目	H 54	0.2534			3.6	0.91				
39年目 会計	H 55	0.2437	-49 210	-12 330	3.6	0.88				
			210	3370	1/10	. u/				

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

210

259

330

149

149

97

単純事業費計

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表【残事業】

箇所名:一般国道210号 浮羽バイパス

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

作的多种类型	化十四等开四(11)	交 元 旧 二 版 口 〇 /
採用単価の根拠	一般国道(直轄)	
単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.27	4.8	1.30

				0.27	4.8	1.30
		割戻率	事業費		維持修繕	
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-6年目	H 20	0.9615	6.5	6.2		
-5年目	H 21	0.9246	6.5	6.0		
-4年目	H 22	0.8890	6.5	5.8		
-3年目	H 23	0.8548	3.0	2.6		
-2年目	H 24	0.8219	3.0	2.5		
-1年目	H 25	0.7903	3.0	2.4		
供用開始年次	H 26	0.7599			3.6	2.7
1年目	H 27	0.7307			3.6	2.6
2年目	H 28	0.7026			3.6	2.5
3年目	H 29	0.6756			3.6	2.4
4年目	H 30	0.6496			3.6	2.3
5年目	H 31	0.6246	7.2	4.5	3.6	2.3
6年目	H 32	0.6006	7.2	4.3	3.6	2.2
7年目	H 33	0.5775	7.2	4.2	3.6	2.1
8年目	H 34	0.5553	7.2	4.0	3.6	2.0
9年目	H 35	0.5339	7.2	3.8	3.6	1.9
10年目	H 36	0.5134			3.6	1.9
11年目	H 37	0.4936			3.6	1.8
12年目	H 38	0.4746			3.6	1.7
13年目	H 39	0.4564			3.6	1.6
14年目	H 40	0.4388			3.6	1.6
15年目	H 41	0.4220			3.6	1.5
16年目	H 42	0.4057			3.6	1.5
17年目	H 43	0.3901			3.6	1.4
18年目	H 44	0.3751			3.6	1.4
19年目	H 45	0.3607			3.6	1.3
20年目	H 46	0.3468			3.6	1.3
21年目	H 47	0.3335			3.6	1.2
22年目	H 48	0.3207			3.6	1.2
23年目	H 49	0.3083			3.6	1.1
24年目	H 50	0.2965			3.6	1.1
25年目	H 51	0.2851			3.6	1.0
26年目	H 52	0.2741			3.6	0.99
27年目	H 53	0.2636			3.6	0.95
28年目	H 54	0.2534			3.6	0.91
29年目	H 55	0.2437			3.6	0.88
30年目	H 56	0.2343			3.6	0.84
31年目	H 57	0.2253			3.6	0.81
32年目	H 58	0.2166			3.6	0.78
33年目	H 59	0.2083			3.6	0.75
34年目	H 60	0.2003			3.6	0.72
35年目	H 61	0.1926			3.6	0.69
36年目	H 62	0.1852			3.6	0.67
37年目	H 63	0.1780			3.6	0.64
38年目	H 64	0.1712			3.6	0.62
39年目	H 65	0.1646	-10	-1.7	3.6	0.59
合 計			54	44	144	56

単純事業費計 144

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として 評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。 注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表【全事業】

箇所名:一般国道210号 浮羽バイパス

				_															合	計	
	年度	総走行台	キロの年次別	引伸び率	割引率			走行時間短網	宿便益(億円)					走行経費減	少便益(億円)			事故減少便	益(億円)		(億円)
	(基準年)	(‡	と九州ブロック	1)							現在価値						現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
年次		乗用車類	25 1/2 1 705		(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	① 計	(1) × (A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × (2)	(3)	$\mathfrak{J} \times (A)$	((1)~(3))	割戻率4%
D 47 13 D137 H 1 7 4	H 16		0. 99818	1.00820	1.1249	4.9	0.51	1.2	1.4	8.0		0.59	0.03	0.32	0.35	1.3	1.5		0.96		
	H 17	1. 01256	0. 99818	1.00813	1.0816	4.9	0.52	1.2	1.4	8.1	8.7	0.60	0.03	0.32	0.35	1.3	1.4		0.93		
-	H 18	1. 01240	0. 99817	1.00806	1.0400	5.0	0.53	1.2	1.4	8.1	8.4	0.61	0.03	0.32	0.35	1.3	1.4		0.90		
	H 19		0. 99817	1.00800	1.0000	5.1	0.54	1.2	1.4	8.2		0.62	0.03	0.32	0.35	1.3	1.3		0.88	10	
	H 20		0. 99817	1.00794	0.9615 0.9246	6.3	0.64	1.4	1.8 1.8	10		0.79	0.03	0.42	0.46	1.7	1.6		1.1	13	
	H 21		0. 99816	1.00787	0.9246	6.4 6.5	0.65 0.66	1.4 1.4	1.8	10 10		0.80 0.81	0.03	0.42 0.42	0.46 0.46	1.7	1.6 1.5		1.0	13	
7年目		1. 01182 1. 00781	0. 99816 0. 99865	1. 00781 1. 00515	0.8890	6.5	0.67	1.4	1.8	10		0.81	0.03	0.42	0.46	1.7	1.5		1.0 0.98		
	H 23 H 24		0. 99865	1. 00515	0.8548	6.6	0.67	1.4	1.8	10		0.82	0.03	0.42	0.46	1.7	1.5		0.98		1
	п 24 Н 25		0. 99865	1.00512	0.8219	6.6	0.69	1.4	1.8	11		0.84	0.03	0.42	0.46	1.7	1.4		0.92		
10年目	п 23 Н 26	1. 00769	0. 99865	1. 00510	0.7599	12	1.2	2.7	3.2	19		1.7	0.03	0.42	0.46	3.4	2.6		1.92	25	
	H 27	1. 00763	0. 99865	1. 00507	0.7399	12	1.2	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.4	2.5		1.0	26	
	H 28		0. 99865	1. 00504	0.7026	13	1.2	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.4	2.3		1.8	3 26	
	H 29	1. 00731	0. 99864	1. 00302	0.7020	13	1.3	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.5	2.4		1.0	7 26	
	H 30	1. 00740	0. 99864	1. 00497	0.6496	13	1.3	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.5	2.3		1.7	26	
	H 31	1. 00740	0. 99864	1. 00494	0.6246	13	1.3	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.5	2.2		1.7	26	
	H 32		0. 99864	1. 00492	0.6006	13	1.3	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.5	2.1		1.6	3 26	
	H 33		0. 99595	1.00004	0.5775	13	1.3	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.5	2.0		1.5	26	
	H 34	1. 00157	0. 99594	1.00004	0.5553	13	1.3	2.7	3.2	20	11	1.7	0.08	0.80	0.89	3.5	1.9		1.5	26	i 1!
	H 35	1. 00156	0. 99592	1. 00004	0.5339	13	1.3	2.7	3.2	20		1.7	0.08	0.80	0.89	3.5	1.9		1.4	26	1
	H 36	1. 00156	0. 99590	1. 00004	0.5134	27	2.8	7.3	9.0	47	24	2.1	0.11	1.1	1.5	4.9	2.5	3.2	1.7	7 55	5 28
21年目	H 37	1. 00156	0. 99589	1.00004	0.4936	28	2.8	7.2	9.0	47	23	2.1	0.11	1.1	1.5	4.8	2.4	3.2	1.6	5 55	
22年目	H 38	1. 00156	0. 99587	1.00004	0.4746	28	2.8	7.2	8.9	46	22	2.1	0.11	1.1	1.5	4.8	2.3	3.2	1.5	5 55	
23年目	H 39	1. 00156	0. 99585	1.00004	0.4564	28	2.8	7.2	8.9	46	21	2.1	0.11	1.1	1.5	4.8	2.2	3.2	1.5	54	1 25
24年目	H 40	1. 00155	0. 99584	1.00004	0.4388	28	2.8	7.2	8.8	46	20	2.1	0.11	1.1	1.4	4.8	2.1	3.2	1.4	54	1 24
25年目	H 41	1. 00155	0. 99582	1.00004	0.4220	28	2.8	7.1	8.8	46	20	2.1	0.11	1.1	1.4	4.8	2.0	3.2	1.4	54	4 23
26年目	H 42	1. 00155	0. 99580	1.00004	0.4057	28	2.8	7.1	8.8	46	19	2.1	0.11	1.1	1.4	4.8	1.9	3.2	1.3	54	4 22
27年目	H 43	0. 99690	0. 99472	0. 99633	0.3901	28	2.8	7.1	8.7	46	18	2.1	0.11	1.1	1.4	4.8	1.9	3.2	1.3	54	1 21
28年目	H 44	0. 99689	0. 99469	0. 99632	0.3751	28	2.8	7.0	8.7	46	17	2.1	0.11	1.1	1.4	4.7	1.8	3.2	1.2	54	4 20
29年目	H 45	0. 99688	0. 99467	0.99630	0.3607	27	2.8	7.0	8.6	46		2.1	0.11	1.1	1.4	4.7	1.7		1.2	2 54	1
90 I H	H 46	0. 99687	0. 99464	0. 99629	0.3468	27	2.7	6.9	8.6	46		2.1	0.11	1.1	1.4	4.7	1.6		1.1	53	
	H 47	0.0000	0. 99461	0. 99628	0.3335	27	2.7	6.9	8.5	45		2.1	0.11	1.1	1.4	4.6	1.6		1.1		
32年目	H 48	0. 99685	0. 99458	0. 99626	0.3207	27	2.7	6.9	8.5	45		2.1	0.11	1.1	1.4	4.6	1.5		1.0	53	
	H 49	0. 99684	0. 99455	0. 99625	0.3083	27	2.7	6.8	8.4	45		2.1	0.11	1.1	1.4	4.6	1.4		0.97		
	H 50	0. 99683	0. 99452	0. 99623	0.2965	27	2.7	6.8	8.4	45		2.0	0.11	1.1	1.3	4.6	1.4		0.93		
	H 51	0. 99682	0. 99449	0. 99622	0.2851	27	2.7	6.7	8.3	45		2.0	0.11	1.1	1.3	4.5	1.3		0.89		
	H 52	0. 99681	0. 99446	0. 99621	0.2741	27	2.7	6.7	8.3	44		2.0	0.11	1.0	1.3	4.5	1.2		0.85		
, I	H 53	0. 99634	0. 99695	0. 99650	0.2636	27	2.7	6.7	8.2	44		2.0	0.11	1.0	1.3	4.5	1.2		0.82		
	H 54		0. 99695	0. 99648	0.2534	27	2.7	6.7	8.2	44		2.0	0.11	1.0	1.3	4.5	1.1		0.78		1
	H 55	0. 99631	0. 99694	0. 99647	0.2437	27	2.7	6.6	8.2	44		2.0	0.11	1.0	1.3	4.5	1.1		0.75		
合 計						731	73	179	219	1,203	547	66	3.3	34	41	144	71	100	49	1,446	667

便益の現在価値算定表【残事業】

箇所名:一般国道210号 浮羽バイパス

		. 5. ~ ~ ~ ~ .															合	計			
	年度	総走行台ギ	ロの年次別	伸び率	割引率			走行時間短網	縮便益(億円)					走行経費減	少便益(億円)			事故減少例	益(億円)	_	(億円)
	(基準年)		九州ブロック		m, 5. 1			/C	11 12 mm (110-1 17)		現在価値				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		現在価値	7 - 7 - 7	現在価値	便益合計	現在価値
年次	H19	乗用車類 貨	貨物車類	全 車	(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	① 計	(1) × (A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × (2)	3	③×(A)	(1)~(3))	割戻率4%
供用開始年次	H 26			1. 00507	0.7599	5.7	0.64	1.3	1.5	9.1	6.9	0.84	0.05		0.43	1.7	1.3	1.4			- 0
	H 27		. 99865	1.00504	0.7307	5.7	0.64	1.3	1.5	9.1	6.7	0.85	0.05		0.43	1.7	1.3	1.4			_
2年目	H 28		. 99865	1. 00502	0.7026	5.7	0.64	1.3	1.5	9.2		0.86	0.05		0.43	1.7	1.2				
3年目	H 29			1. 00499	0.6756	5.8	0.64	1.3	1.5	9.2		0.87	0.05		0.43	1.7	1.2			12	
	H 30		. 99864	1. 00497	0.6496	5.8	0.64	1.3	1.5	9.2		0.88	0.05		0.43	1.7	1.1	1.5			
			. 99864	1.00494	0.6246	5.9	0.64	1.3	1.5	9.3		0.89	0.05		0.43	1.8	1.1			12	
-			. 99864	1. 00492	0.6006	5.9	0.64	1.3	1.5	9.3	5.6	0.90	0.05		0.43	1.8	1.1	1.5			
7年目	H 33		. 99595	1.00004	0.5775	5.9	0.64	1.3	1.5	9.3	5.4	0.90	0.05		0.43	1.8	1.0				
	H 34		. 99594	1.00004	0.5553	5.9	0.64	1.2	1.5	9.3		0.90	0.05		0.43	1.8	0.98	1.5			
			. 99592	1. 00004	0.5339	5.9	0.64	1.2	1.5	9.3		0.90	0.05		0.43	1.8	0.94	1.5			
10年目	H 36		. 99590	1.00004	0.5134	18	1.8	4.8	5.8	30		1.6	0.08		1.04	3.6	1.9				
				1.00004	0.4936	18 18	1.8	4.8	5.8	30		1.6	0.08		1.04	3.6	1.8				
	H 38		99587	1.00004	0.4746	18	1.8	4.7	5.8	30		1.6	0.08		1.04	3.6	1.7	2.7			
13年目 14年目	H 39		. 99585	1.00004	0.4564 0.4388	18	1.8 1.8	4.7 4.7	5.8 5.8	30		1.6 1.6	0.08		1.04 1.04	3.6 3.6	1.6 1.6				
			99584	1. 00004	0.4388	18	1.8	4.7	5.8 5.7	30		1.6	0.08		1.04	3.6	1.0				
				1. 00004	0.4220	18	1.8	4.7	5.7	30		1.6	0.08		1.04	3.6	1.5				
	H 43			0. 99633	0.4037	18	1.8	4.7	5.7	30		1.6	0.08		1.04	3.6	1.4	2.7			
	H 44			0. 99632	0.3301	18	1.8	4.6	5.7	30		1.6	0.08		1.02	3.6	1.3				
	H 45			0. 99630	0.3607	18	1.8	4.6	5.6	30		1.6	0.08		1.02	3.6	1.3				
	H 46			0. 99629	0.3468	18	1.8	4.6	5.6	30		1.6	0.08		1.00	3.6	1.2				
21年目	H 47			0. 99628	0.3335	18	1.8	4.6	5.6	30		1.6	0.08		0.99	3.6	1.2				
	H 48			0. 99626	0.3207	18	1.8	4.5	5.5	30		1.6	0.08		0.98	3.5	1.1	2.6			
	H 49			0. 99625	0.3083	18	1.8	4.5	5.5	30		1.6	0.08		0.97	3.5	1.1	2.6			
24年目	H 50	0. 99683 0.	. 99452	0. 99623	0.2965	18	1.8	4.5	5.5	29	8.7	1.6	0.08	0.90	0.96	3.5	1.0	2.6	0.76	36	6 11
25年目	H 51	0. 99682 0.	. 99449	0. 99622	0.2851	18	1.7	4.5	5.5	29		1.6	0.08	0.90	0.95	3.5	1.0	2.6	0.73	35	5 10
26年目	H 52	0. 99681 0.	. 99446	0. 99621	0.2741	18	1.7	4.5	5.4	29	8.0	1.6	0.08	0.90	0.94	3.5	0.95	2.6	0.70	35	5 9.7
27年目	H 53	0. 99634 0.	. 99695	0. 99650	0.2636	18	1.7	4.5	5.4	29	7.7	1.6	0.08	0.90	0.94	3.5	0.91	2.6	0.67	35	5 9.2
28年目	H 54	0. 99632 0.	. 99695	0. 99648	0.2534	17	1.7	4.4	5.4	29	7.3	1.5	0.08	0.90	0.94	3.5	0.88	2.5	0.64	35	5 8.9
29年目	H 55	0. 99631 0.	. 99694	0. 99647	0.2437	17	1.7	4.4	5.4	29	7.0	1.5	0.08	0.90	0.94	3.5	0.84	2.5	0.62	35	5 8.5
30年目	H 56	0. 99630 0.	. 99693	0. 99646	0.2343	17	1.7	4.4	5.3	29	6.7	1.5	0.08	0.90	0.94	3.4	0.81	2.5	0.59	35	5 8.1
31年目	H 57	0. 99628 0.	. 99692	0.99645	0.2253	17	1.7	4.4	5.3	29	6.5	1.5	0.08	0.90	0.94	3.4	0.77	2.5	0.57	35	5 7.8
32年目	H 58	0. 99627 0.	. 99691	0.99643	0.2166	17	1.7	4.4	5.3	29	6.2	1.5	0.08	0.90	0.94	3.4	0.74	2.5	0.54		
	H 59			0. 99642	0.2083	17	1.7	4.4	5.3	28		1.5	0.08		0.94	3.4	0.71	2.5			
				0. 99641	0.2003	17	1.7	4.4	5.3	28		1.5	0.08		0.94	3.4	0.68	2.5			
35年目				0. 99639	0.1926	17	1.6	4.4	5.2	28		1.5	0.08		0.94	3.4	0.65	2.5			
	H 62			0. 99638	0.1852	17	1.6	4.4	5.2	28		1.5	0.08		0.94	3.4	0.63	2.5			-
	H 63			0. 99637	0.1780	17	1.6	4.4	5.2	28		1.5	0.08		0.94	3.4	0.60	2.5			
	H 64			0. 99635	0.1712	17	1.6	4.3	5.2	28		1.4	0.08		0.94	3.4	0.58	2.4			
	H 65	0. 99617 0.	. 99684	0. 99634	0.1646	17	1.6	4.3	5.2	28		1.4	0.08		0.94	3.4	0.55	2.4			-
合 計						586	59	148	180	972	333	55	2.9	31	34	122	44	92	33	1,186	6 40